

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	米軍との連携強化費		担当部局庁	北米局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度開始		担当課室	日米安全保障条約課		課長 船越 健裕		
会計区分	一般会計		施策名	北米地域外交に必要な経費				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項イ		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	米中央軍司令部への連絡官の派遣は「テロ特措法(テロリストによる攻撃等に対応して行われる国連憲章に目的達成のための諸外国の活動に対して我が国が実施する措置及び関連する国連決議に基づく人道的措置に関する特別措置法(平成13年法律第113号))」及び「テロ対策海上防止活動に対する補給支援活動の実施に関する特別措置法(平成20年法律第1号)」に基づく自衛隊による協力支援活動の実施に関する米軍と自衛隊との間の連絡調整、米軍再編に関する情報収集並びにアフガニスタン及びパキスタンその他米中央軍の責任地域の情勢に関する情報収集を目的としており、2ヶ月に1回程度、在米大に出張し、同司令にて収集した情報を定期的に報告している。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本件派遣については、①米中央軍及び諸外国軍(約30カ国軍がタンバに連絡官を派遣)との緊密な連絡、②アフガニスタン・パキスタン及びその周辺の情勢、米軍による作戦状況等の把握等を実施する上での連絡体制の強化のため必要であり、右で得た情報を定期的及び継続的に在米大に報告することは、米軍の今後の方針・作戦を把握する上で極めて重要であり、また、諸外国軍と連携を取り密接な関係を維持していく上でも有意義である。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7		
	執行額	0.7	0.3	0.3				
執行率(%)	77.1%	32.5%	36.3%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)	
	報告件数	成果実績		回	7	7	8	4
		達成度	%	225.0%	175.0%	200.0%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	出張回数	活動実績(当初見込み)		回	9	7	8	—
						(4)	(4)	
単位当たりコスト	34,263 (円/回)		算出根拠	出張実績額÷回数				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	旅費	727	699					
	計	727	699					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成14年8月より現在在勤中の2名を含め39名を派遣しており、右期間中の報告出張は22年度末までに77回程度実施している。同報告により、米軍再編の方針、中東及びその周辺地域での作戦等が逐次入手でき、政府の方針等策定する上で、非常に有意義な情報となっている。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	単価見直しによる減		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(単価見直しによる減)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

外務省

0.3百万円

米中央軍司令部派遣連絡官の
在米大への出張旅費



A 出張者4名

0.3百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)(単
位:百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	連絡・報告のための旅費	0.1		
2	個人B	連絡・報告のための旅費	0.08		
3	個人C	連絡・報告のための旅費	0.05		
4	出張者D	連絡・報告のための旅費	0.04		
5					
6					
7					
8					
9					
10					